

給湯設備の省エネリフォームと

団地一括受電の実践/ノウハウ

団地再生テクニカル講座（第3回）平成26年4月4日開催



給湯設備は快適な団地ライフを実現するためには欠かせない設備です。最近の給湯器の性能は各段に進歩しています。浴室改修と給湯器の交換は、団地の価値を一層高める重要なリフォームです。その極意をひも解きます。

また、高圧一括受電方式は、エネルギーによって団地のスマートコミュニティを形成する、最も期待されている新しい事業スキームです。それに果敢に取り組んだ団地の事例を紹介します。

省エネや水まわりのリフォームを考えている皆さま、管理組合の皆さま、管理会社の皆さまの、ご参加をお待ちします。

一般社団法人 団地再生支援協会
会長 近藤 正一
基礎研究部会長 安孫子義彦

日時 平成26年4月4日(金)

13:30 受付開始

14:00~開会挨拶

14:10~講演(質疑応答20分)

17:10~懇親会(~18:30)

参加費 2000円(懇親会費500円別)

定員 40名(申込期限 3月31日まで)

会場 千代田プラットホーム 401会議室

東京都千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットホームスクウェア

TEL: 03-3233-1511 FAX: 03-3233-1501



演題1 快適な水まわり改修と給湯設備

講師 村田 幸隆 氏

14:10~15:30

- 団地の給湯設備の変遷と機器効率の変化
- OBF(バランス)風呂釜から外壁貫通エコジョーズへの改修
- 現代の快適な水まわり生活の実現のために検討すべきこと
- 最新省エネ設備についての考え方

村田幸隆(むらた ゆきたか)



一般社団法人団地再生支援協会 副会長
住宅保証機構株式会社 監査役
1950年 長野県生まれ 1973年新潟大学工学部卒
同年東京ガス株式会社入社 ガス住宅設備機器関係
の業務に従事 1993年より住宅関連業界涉外対象業
務に従事 2012年4月より現職 東京ガスリビング
営業部顧問、一般財団法人ベターリビング技術顧問

演題2 団地の高圧一括受電の試み

とインフラ整備

講師 花牟禮 幸隆 氏

15:40~17:00

- 高経年団地のインフラ改修の必要性
- 高圧一括受電とは
- 団地型一括受電の利点
- 一括受電改修への試み(エステート鶴牧事例)

花牟禮幸隆(はなむれ ゆきたか)



一般社団法人団地再生支援協会 プロジェクト部会
株式会社アール・アイ・エー参与 一級建築士
1951年生まれ 日本大学理工学部建築学科卒
一般建築設計、再開発プロジェクトにおける複合施
設の設計、調整及び、マンション計画に係る一方、
団地、マンション建て替え等の計画に携わる。一般
社団法人 団地再生支援協会の会員として、団地再生
の手法に関する検討活動

申込先 一般社団法人 団地再生支援協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 SSスマートビル CN307

電話 03-5259-8563

FAX 03-6866-8925

Email info@danchisaisei.org

申込用紙に記入の上 FAXまたはメールでお申し込み下さい